

令和4年度 食品衛生講習会を開催しました！

(公財)北九州市学校給食協会は、毎年全登録業者を対象に「食品衛生講習会」を開催しています。この講習会では、給食に関する安全・安心の再確認や衛生管理意識の向上を図ることを目的としています。今年も7月29日(金)に2部構成で開催し、北九州市保健福祉局東部生活衛生課広域食品指導係長の濱田一志様を講師に迎えご講演いただきました。



(公財)北九州市学校給食協会蔵内理事長からは、まず、毎朝校門でその日の献立の絵カードを見せているという到津小学校長の取り組みを紹介しました。続いて、給食協会の事業目的、重大事故への対応、金属探知機のアンケート調査の目的等について説明し、最後に業者の皆様に対して、安全安心な食材の納品に努めて頂くようお願いしました。



教育委員会学校支援部学校保健課長中山賢彦様からは、くぎやネジなどの危険な異物混入や腐敗した米飯など、あってはならない事故が続き、市としては信頼回復に努めたいと思っていること。8月には給食調理員等を対象とした研修会を予定しており、納入業者の皆様に対しても安全安心な食材の納品をお願いするというお話がありました。



講義内容は、

1. 異物混入対策
2. 食品衛生監視票の改正
3. HACCPのおさらい
4. お知らせ

の順で、特に異物混入対策を重点的に、①異物混入が起らないために出来ること②異物混入が発生したときの対応など、詳しくお話いただきました。